

11. 支援基準への適合性



(1) 政策的意義

支援基準	説明
我が国に蓄積された知識、技術及び経験が活用され、対象事業に関する海外市場への我が国事業者の参入が促進されること。	日本のデベロッパーが知見を活用し、十分な耐震性や設備機能を有する建物を整備する。また日本のホテル運営事業者の参画により、おもてなし精神に基づく日本式ホテルサービスを提供する。
事業の受注又は円滑な運営のために、機構による支援が有効であると見込まれること。	機構の出資が、許認可等に係る政府関係機関との交渉の円滑化に寄与し、事業を安定的に実施することが見込まれる。
我が国の外交政策及び対外経済政策との調和がとれていること。	インフラシステム輸出戦略及び日本再興戦略に位置づけられるインフラシステム輸出に貢献。日緬両政府が経済協力案件として注目。
対象事業の実施に関し、環境社会配慮が行われること。	専門業者を活用して確認したところ、重大な影響を与える懸念はない。